

令和4年度(令和3年度実施事業分)主要事業評価シート					No.	13-18	
PDCA	主要事業名	中小企業金融対策事業(新型コロナウイルス感染症対策)	部課名	市民経済部 産業課	担当	松本	
					内線	322	
P 総合計画との関係性と予算根拠	総合計画： 2 - 1 - 4 単位施策： 商工業						
	全体事業期間： 令和 2年度 ~ 7年度 全体事業費等： 16,215 千円						
	会計 一般会計 歳出科目：06.01.02.10.80						
	3か年実施計画(当該年度事業費等)： 5,100 千円						
	事業概要等	<p>事業概要： 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により市内中小・小規模企業の経営状況が悪化する中、地元金融機関が緊急的に実施する特別融資制度の利子について、半田商工会議所が全額補助し、本市がその2分の1を半田商工会議所へ補助することで、中小・小規模企業の経営を支援するもの。</p> <p>事業目的： 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により事業活動に支障が生じている中小・小規模企業の経営の維持・安定を図る。</p> <p>事業内容： 地元金融機関が行う特別融資制度に対する利子補給を半田市と半田商工会議所が行う。</p> <p>問題点・課題等： 特になし</p>					
	予算額	主要事業とする理由					
	5,080 千円	新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少した市内中小・小規模企業に対し、喫緊の資金需要に対応した支援を図るため。					
	財源内訳	得られる成果					
	市費	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小・小規模企業に対し、融資に係る利子補給を行うことで経営の維持・安定につながる。					
	5,080 千円	目標値や目指すべき状態					
	国費	令和元年度 令和2年度 令和3年度 単位					
	0 千円	利子補給を適正に行う	実績値	—	—	—	
	県費		目標値	—	—	—	
		0 千円	実績値				
			目標値				
その他			実績値				
	0 千円	目標値					
D 値得られた成果と実績	決算額	得られた成果					
	4,989 千円	利子補給を行うことで、新型コロナウイルス感染症の影響により事業活動に支障を生じている中小・小規模企業の負担軽減に繋がった。					
		成果指標				令和3年度 単位	
		利子補給を適正に行う	実績値	—	—	—	
			目標値	—	—	—	
C 課題の整理	事業の評価・課題	C 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により市内中小・小規模企業の経営状況が悪化する中、地元金融機関が緊急的に実施した特別融資制度の利子について、2分の1を半田商工会議所へ補助することで、市内中小・小規模企業の負担軽減を図ることができた。					
		現状維持					
A 今後の課題の解決方向性に向けた	今後の事業の方向性	(融資の申込みは、令和2年9月に終了)引き続き適切に補助を行う。					
	観点別評価	必要性		有効性		効率性	
		①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	中程度	⑦コスト	ない
		②市民ニーズ	高い	⑤成果向上の余地	ない	削減余地	
		③休廃止の影響	大きい	⑥類似事業の有無	ない	⑧受益者負担適正化余地	ない

目標項目(予算計上時に作成)
予算見積書で活用

評価項目(決算時に作成)
主要施策の成果報告書で活用